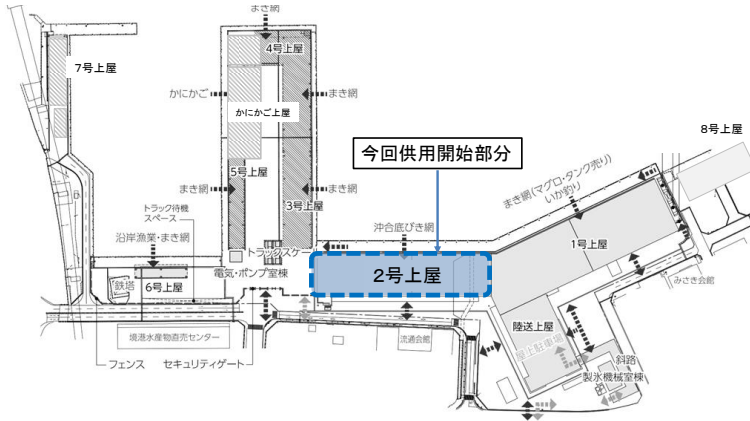


# 鳥取県境港水産物地方卸売市場 2号上屋の概要

令和4年5月17日  
境港水産事務所

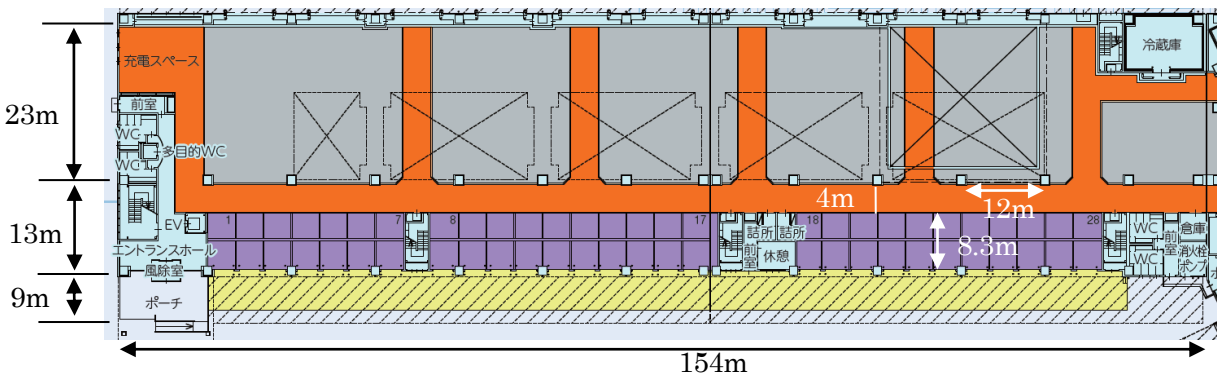
## 1 2号上屋整備概要

- ・ 工事費：75億円
- ・ 工期：令和元年6月～令和4年6月
- ・ 延べ床面積：12,000m<sup>2</sup> (1階7,500m<sup>2</sup> 2階4,500m<sup>2</sup>)



## 2 1階の特徴

- ・ 沖底もの（松葉がに、ハタハタ、カレイ類など）の専用セリ場として利用する。
- ・ 活松葉がにの出荷に必要な冷海水の払い出し口を3か所設置し品質とブランド力をアップに資する。
- ・ 1号・2号・陸送上屋を一体化した閉鎖型の施設とし、衛生管理、連続性、利便性が向上している。
- ・ 仲買業者が利用する出荷準備スペースも陸送・1号上屋に加えて2号上屋南部分にも整備した。



## 3 2階の特徴

- ・ 市場関係者の事務所スペースとし、中央部を吹き抜けとして1階の監視が可能となっている。
- ・ 卸売業者3社の要望を考慮して海側に卸売業者の記帳電算室を配置している。
- ・ 市場管理株式会社には市場設備の管理システムを集約、総合的な管理体制を確立する。
- ・ 監視通路は一般者の見学通路を兼ねており、見学通路に接続して食育・体験型観光にも利用できる展示スペース「愛称：境港おさかなパーク」（展示ホール、お魚学習室、調理実習室、展望デッキを完備）を整備し、観光資源としての魅力向上を図る。
- ・ 県水産事務所も移転することで、市場関係者とこれまで以上に密接に連携し、水産振興に貢献する。

